

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
1107	人権教育推進事業	会計	01	一般会計	
38	お互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	10	教育費	
		項	05	社会教育費	
		目	08	教育集会所費	
		細目	102	教育集会所事業経費	
		細々目	01	人権教育推進事業	
担当部課名	ライトピアおおやまだ				
作成者氏名	辻 克治	連絡先	47-1160		

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)			
	ライトピアおおやまだ管内の地区住民	同和問題をはじめとするあらゆる差別や偏見に対する理解と認識が深まり、大山田地域や職場において差別をなくす取り組みが広がる。			
事業内容	・ライトピアおおやまだ人権大学講座 ・人権講演会 ・地区学習会 ・かさとり学級(識字教室)				
開始年度	平成 8 年度	終了年度	平成 年度	根拠法令・要綱等	伊賀市教育集会所条例

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.4	0.4	0.4
人件費合計(A)	2,880	2,880	2,880
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	2,172	2,560	2,430
報償費	1,141	1,500	1,430
旅費	510	661	630
需要費	300	201	190
その他	221	198	180
合計(A+B)	5,052	5,440	5,310
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	550	786	740
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	4,502	4,654	4,570
上記①～③に関する特記事項			
人権主事は、人権大学講座、地区学習会、かさとり学級の担当です			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
人権大学講座の受講生数	人	139	140	140			
開催回数	回	2	2	2			
かさとり学級	回	24	47	48			
小学校地区学習会	回	59	65	65			
中学校地区学習会	回	28	30	30			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
人権大学講座受講終了生1期からの合計数	人権大学講座を受講しても欠席が多く終了証書をもらえない人もいます。最後まで受講して終了する人を増やしたいので指標としました。多くの人に受講してもらって人数を積み上げていくようにしました。	人	597 (目標)	670	740
かさとり学級	1年間を通じて毎週開催していきたいので開催回数を指数としました。	回	24 (目標)	47	48

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

・人権大学講座 平成8年度から毎年開催していますが、平成18年度で第11回目となります。最初開催したときの目標は、旧大山田村の人口約6000人の1割の600人となりましたが、平成17年度に達成できました。平成16年度伊賀市となり平成17年度から受講対象者を伊賀市に拡げ募集しています。 ・かさとり学級 平成12年11月から毎月2回開催してきました。平成18年度から毎週火曜日に開催しています。

評価	必要性	4	差別を許さない住民のつながりや行動力を獲得できるように、指導者の実践力を養うことをねらいとして、平成8年度から開催しています。少しずつですが、地区別懇談会等により影響が出ているように思います。多くの人に受講してもらって差別や偏見に対する理解と認識をしてもらうために、引き続き実施していきたい。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		